

BULLETIN OF THE
OSAKA PREFECTURAL
FISHERIES EXPERIMENTAL STATION

No. **12**

大阪府立水産試験場研究報告

第 12 号

大阪府立水産試験場

平成12年 6 月

大阪湾におけるガザミの
生態と資源培養に関する研究

有 山 啓 之

Studies on Ecology and Stock Enhancement
of Swimming crab

Portunus (Portunus) trituberculatus in Osaka Bay

by

Hiroyuki Ariyama

目 次

Abstract	1
第1章 緒 言	5
第2章 大阪府のガザミ漁業の概要	7
2-1 漁獲量と単価	7
2-2 漁 法	7
2-3 石桁網による漁獲状況	8
第3章 ガザミの生態	10
3-1 成 長	10
3-1-1 水槽で飼育したガザミの脱皮と成長	10
3-1-2 大阪湾におけるガザミの成長	17
3-2 分 布	23
3-2-1 漁場における分布	23
3-2-2 湾奥部における分布	24
第4章 ガザミの栽培漁業	34
4-1 種苗の放流状況	34
4-2 稚ガニの被食	34
4-2-1 放流種苗の被食例	35
4-2-2 トビヌメリによる稚ガニの捕食実験	36
4-3 中間育成	41
4-3-1 陸上水槽での中間育成	41
4-3-2 海上囲い網での中間育成	43
4-4 種苗の脚脱落と潜砂能力	51
4-5 放流稚ガニの追跡調査	55
4-5-1 1 齢稚ガニによる直接放流	55
4-5-2 陸上水槽で中間育成した稚ガニの放流	57
4-5-3 海上囲い網で中間育成した稚ガニの放流	59
4-6 ガザミの放流効果	71
第5章 ガザミ資源培養への提言	77
5-1 放流技術	77
5-1-1 南部の砂浜域への放流	77
5-1-2 湾奥部の泥底への放流	78
5-2 資源管理	78
5-3 環境改善	79
5-3-1 浅海域の創出	79
5-3-2 貧酸素化の軽減	81
5-4 残された問題点	81
要 約	82
謝 辞	84
文 献	85